

## 第31回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

### A. 環境・エネルギー

【HP 掲載No.A04】

発表No.	A 04
タイトル	建物と生物の共生に向けた取り組み ～鳥対策技術の研究開発～
所属・名前	株式会社 竹中工務店 北野 雅人 宮田 弘樹 中楯 哲史 福田 久展 瓜谷 真幸 木村 敏朗 N I Pエンジニアリング 株式会社 山崎 誠
キーワード	①生物多様性 ② 共生 ③ 鳥対策技術
<p>近年では、都市的環境においても生物多様性への配慮が不可欠となっている一方、衛生被害等のリスクを孕んだ生物からどう建物や人を守るか、生物多様性への配慮と生物被害対策の両立が求められている。本稿では、環境指標性が高く同時に生物被害の対象種としてあらゆる建築種で問題になる鳥類を対象にし、建物と鳥との共生を実現するための取り組みや、新しい鳥対策技術を紹介する。</p> <p>建物が鳥から被る被害は糞害や建材の破壊行為などがあるが、共生を実現するためには、まずは鳥の生態を知った上で、鳥が建物を利用するメリットを相対的に小さくし、緑地エリア内で営巣等ができるよう誘導することが重要である。また建物エリアに近づけさせないための技術の一環として、鳥を傷つけずに忌避させる新技術(エア吹出しによる風や音の刺激で驚かせる機器)を開発し、プロジェクト適用を通して効果等を定量的に評価した。当社は今後も建物と生物の共生に向けた研究開発を進めていく。</p>	